

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	人形劇のまちが生まれて30年を祝うセレモニー実施事業
事業主体 (連絡先)	いいだ人形劇フェスタ実行委員会 (0265-23-3552)
事業区分	教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,300,788円(うち支援金:1,000,000円)

事業内容

人形劇のまちが生まれて30年を祝うセレモニーを下記の内容で実施。

村井長野県知事・杉田日本ウニマ会長をはじめ多くの来賓・人形劇関係者・観客・市民ら800人が参加して、盛大に開催することが出来た。

スライド上映「人形劇のまち30年を振り返って」、子どもたちによる創作パフォーマンス「人形たちがつながってきた」、記念式典、特別公演 今田人形座「小太郎物語」、台湾獅子と飯田の獅子舞の共演。



【創作パフォーマンス】

自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

参加した人形劇人・支える市民・観客により、「人形劇のまちが生まれて30年」を祝う式典を盛大に開催することが出来、人形劇フェスタの今後の発展を誓い合う機会となった。

フェスタを支えるサポートスタッフ(ボランティア)は、前年比46%増の666人となり、その中に中学生317人、高校生118人が含まれており、将来を担う人材も育ちつつある。

【目標・ねらい】

●人形劇のまちが生まれて30年を記念して、市民と人形劇関係者がともに祝い、今後の発展を誓い合う機会とする。

自己評価(目標達成率)【 A 】

今後の取り組み

2008年のテーマ「つながってく。」と同様に、今後も「いいだ人形劇フェスタ」を続けていくことを確認する良い機会となった。

人形劇のまちの30年の積み重ねを踏まえて、「支える」スタッフの安定的な確保、「演じる」人形劇人が参加しやすく、「見る」ことを楽しみにした多くの観客を迎える祭典として、更なる充実に向けた取組みを続けていきたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。